

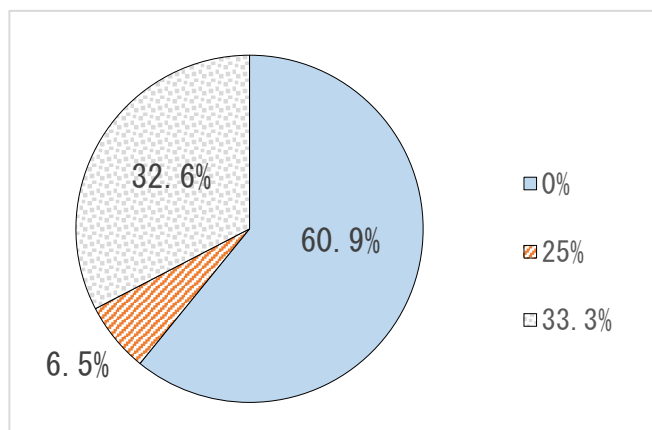
校区コミュニティ組織の女性登用調査（平成 30 年度実績）

●それぞれに占める女性の割合

	目 標 (2020年度)	2018年度	2019年度	2020年度
正副会長（平均）	19.0%	12.5%	—	—
役員全体（平均）		17.6%	—	—
自治会長（平均）		7.5%	—	—

※目標は、第3次久留米市男女共同参画行動計画第2期実施計画における目標値

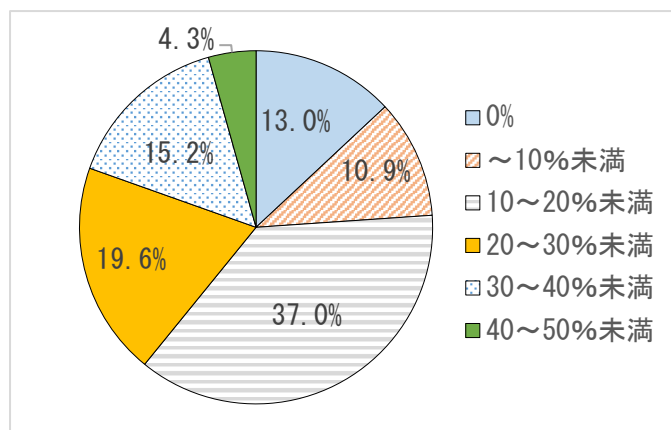
●正副会長における女性の割合



女性正副会長の割合	校 区 数	校区数の割合
0 %	28	60.9%
25.0%	3	6.5%
33.3%	15	32.6%
合計	46	100%

正副会長における女性の割合	12.5%
---------------	-------

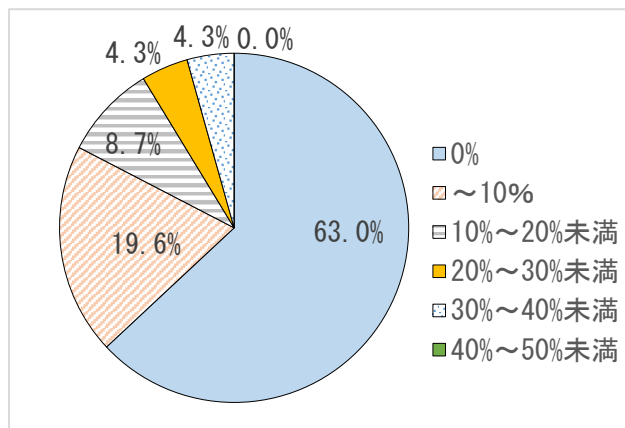
●役員全体における女性の割合



女性役員の割合	校 区 数	校区数の割合
0 %	6	13.0%
~10%未満	5	10.9%
10%~20%未満	17	37.0%
20%~30%未満	9	19.6%
30%~40%未満	7	15.2%
40%~50%未満	2	4.3%
合計	46	100%

役員における女性の割合	17.6%
-------------	-------

●自治会長における女性の割合



女性役員の割合	校 区 数	校区数の割合
0%	29	63.0%
～10%未満	9	19.6%
10%～20%未満	4	8.7%
20%～30%未満	2	4.3%
30%～40%未満	2	4.3%
40%～50%未満	0	0%
合計	46	100%

自治会長における女性の割合	7.5%
---------------	------

平成30年度 校区コミュニティ組織における女性役員の割合

(平成30年6月1日現在)

校区名	正副会長			それ以外の役員			合計		
	総数	内女性	比率	総数	内女性	比率	総数	内女性	比率
1 西国分	4	0	0.0 %	23	9	39.1 %	27	9	33.3 %
2 荘島	3	1	33.3 %	6	1	16.7 %	9	2	22.2 %
3 日吉	4	0	0.0 %	15	2	13.3 %	19	2	10.5 %
4 篠山	3	1	33.3 %	63	16	25.4 %	66	17	25.8 %
5 京町	3	0	0.0 %	29	6	20.7 %	32	6	18.8 %
6 南薫	3	0	0.0 %	31	0	0.0 %	34	0	0.0 %
7 鳥飼	4	0	0.0 %	9	2	22.2 %	13	2	15.4 %
8 長門石	6	0	0.0 %	23	5	21.7 %	29	5	17.2 %
9 小森野	3	1	33.3 %	32	10	31.3 %	35	11	31.4 %
10 金丸	3	1	33.3 %	29	12	41.4 %	32	13	40.6 %
11 東国分	3	1	33.3 %	7	3	42.9 %	10	4	40.0 %
12 御井	3	1	33.3 %	40	7	17.5 %	43	8	18.6 %
13 南	3	1	33.3 %	57	9	15.8 %	60	10	16.7 %
14 合川	3	0	0.0 %	19	4	21.1 %	22	4	18.2 %
15 山川	4	1	25.0 %	11	3	27.3 %	15	4	26.7 %
16 上津	3	1	33.3 %	30	3	10.0 %	33	4	12.1 %
17 高良内	2	0	0.0 %	58	7	12.1 %	60	7	11.7 %
18 宮ノ陣	3	0	0.0 %	36	3	8.3 %	39	3	7.7 %
19 山本	3	0	0.0 %	29	5	17.2 %	32	5	15.6 %
20 草野	5	0	0.0 %	9	3	33.3 %	14	3	21.4 %
21 安武	3	0	0.0 %	29	6	20.7 %	32	6	18.8 %
22 荒木	4	0	0.0 %	37	6	16.2 %	41	6	14.6 %
23 大善寺	4	1	25.0 %	8	3	37.5 %	12	4	33.3 %
24 善導寺	2	0	0.0 %	7	1	14.3 %	9	1	11.1 %
25 大橋	3	0	0.0 %	21	0	0.0 %	24	0	0.0 %
26 青峰	3	1	33.3 %	22	8	36.4 %	25	9	36.0 %
27 津福	3	1	33.3 %	12	2	16.7 %	15	3	20.0 %
28 船越	3	0	0.0 %	11	2	18.2 %	14	2	14.3 %
29 水分	3	0	0.0 %	15	4	26.7 %	18	4	22.2 %
30 柴刈	2	0	0.0 %	9	0	0.0 %	11	0	0.0 %
31 川会	3	0	0.0 %	11	0	0.0 %	14	0	0.0 %
32 竹野	2	0	0.0 %	13	0	0.0 %	15	0	0.0 %
33 水縄	3	0	0.0 %	11	3	27.3 %	14	3	21.4 %
34 田主丸	3	1	33.3 %	12	2	16.7 %	15	3	20.0 %
35 北野	3	1	33.3 %	21	5	23.8 %	24	6	25.0 %
36 弓削	3	0	0.0 %	17	1	5.9 %	20	1	5.0 %
37 大城	3	1	33.3 %	6	2	33.3 %	9	3	33.3 %
38 金島	3	0	0.0 %	12	0	0.0 %	15	0	0.0 %
39 城島	4	1	25.0 %	13	2	15.4 %	17	3	17.6 %
40 江上	3	1	33.3 %	13	0	0.0 %	16	1	6.3 %
41 青木	3	0	0.0 %	13	1	7.7 %	16	1	6.3 %
42 下田	2	0	0.0 %	11	4	36.4 %	13	4	30.8 %
43 浮島	2	0	0.0 %	14	3	21.4 %	16	3	18.8 %
44 犬塚	3	0	0.0 %	7	1	14.3 %	10	1	10.0 %
45 三瀦	3	1	33.3 %	7	2	28.6 %	10	3	30.0 %
46 西牟田	3	0	0.0 %	8	1	12.5 %	11	1	9.1 %
合計	144	18	12.5 %	916	169	18.4 %	1,060	187	17.6 %

平成30年度 校区における女性自治会長の割合

(平成30年6月1日現在)

	校区名	総数	内女性	内男性	女性比率
1	西国分	38	8	30	21.1%
2	荘島	12	1	11	8.3%
3	日吉	35	11	24	31.4%
4	篠山	38	9	29	23.7%
5	京町	26	3	23	11.5%
6	南薫	23	0	23	0.0%
7	鳥飼	16	0	16	0.0%
8	長門石	5	0	5	0.0%
9	小森野	13	0	13	0.0%
10	金丸	33	5	28	15.2%
11	東国分	21	1	20	4.8%
12	御井	16	1	15	6.3%
13	南	13	0	13	0.0%
14	合川	8	1	7	12.5%
15	山川	12	0	12	0.0%
16	上津	15	1	14	6.7%
17	高良内	7	0	7	0.0%
18	宮ノ陣	9	0	9	0.0%
19	山本	10	0	10	0.0%
20	草野	11	0	11	0.0%
21	安武	16	1	15	6.3%
22	荒木	18	0	18	0.0%
23	大善寺	18	1	17	5.6%
24	善導寺	19	0	19	0.0%
25	大橋	6	0	6	0.0%
26	青峰	8	3	5	37.5%
27	津福	11	1	10	9.1%
28	船越	11	0	11	0.0%
29	水分	13	0	13	0.0%
30	柴刈	15	0	15	0.0%
31	川会	19	0	19	0.0%
32	竹野	8	0	8	0.0%
33	水縄	8	1	7	12.5%
34	田主丸	39	0	39	0.0%
35	北野	11	1	10	9.1%
36	弓削	6	0	6	0.0%
37	大城	12	0	12	0.0%
38	金島	5	0	5	0.0%
39	城島	13	1	12	7.7%
40	江上	13	0	13	0.0%
41	青木	7	0	7	0.0%
42	下田	2	0	2	0.0%
43	浮島	2	0	2	0.0%
44	犬塚	12	0	12	0.0%
45	三瀦	8	0	8	0.0%
46	西牟田	4	0	4	0.0%
	合計	665	50	615	7.5%

校区コミュニティ組織における女性登用状況調査の結果 (自由意見抜粋)

(1) 地域活動に女性が参画することについての課題

◆意識について

- ①女性自身が役員になることに慎重。“男性に任せる”意識がある。 等
- ②男性に“女性には任せられない”という意識がある。 等

◆人材育成について

- ③女性は役員になるための経験を積む機会が少ない。人材が不足している。等
- ④地域活動には女性は多く参加しているが、役員に女性が推薦されない。

◆環境について

- ⑤家事や育児などを多くの女性が担っている。家庭の理解や協力が得にくい。
夜の時間帯の活動への出席 等々
- ⑥「女性の会」等の組織がないため、役員の登用につながらない。
- ⑦女性の部会は、重複して所属している人が多く、地域活動は大変というイメージ
- ⑧子育て世代の女性の参画が少ない

(2) 地域活動に女性の参画を進めるために取り組んでいること・成功事例

◆意識づくり

- ①「男女共同参画社会」の講座の実施等による意識の醸成
- ②「介護や子育て」など身近なところから男女共同参画事業を展開している
- ③委嘱学級等において性別に関わらず全員で企画し、学級を開いている
- ④女性が参加しやすい継続事業の企画
(校区コミセンに来てもらい、まちづくり組織との距離を縮める)
- ⑤総会や大会等での挨拶の際に「地域における女性の参画」と「役員の女性登用」に触れて話をしている

◆人材づくり

- ⑥若い世代の学習のためのグループの立ち上げ
- ⑦女性へ地域活動への積極的な声掛け
- ⑧子育てが一段落された方や独居の方への声掛け
- ⑨グループでの勧誘
- ⑩役員としての考え方やまちづくりについて、丁寧に説明する

◆環境づくり

- ⑪規約の改正
- ⑫女性グループのリーダーを役員にしている
- ⑬会議や委員会等、組織に女性を入れるようにしている
- ⑭女性が多い団体への役員への推薦依頼
- ⑮女性の積極的登用を文書で呼びかけ
- ⑯働いている人も参加できるよう、会議の時間帯を工夫している